

まちづくりだより

平成23年10月16日発行

(2011) No. 57

発行

知立連続立体交差事業
促進期成同盟会

連続立体交差事業の進捗状況

昨年度より本格的な鉄道工事がスタートし、今年3月には知立駅構内に仮駅施設となる乗換跨線橋ができました。

今年度は鉄道工事として、その跨線橋に現在6番線（豊橋方面）にしか設置されていない階段を他のホームにも設置し、乗換通路としての機能を確保します。

また、鉄道以外の工事としては下図に示す箇所において国道155号に架かる現在の歩道橋が仮線工事の支障となるため付け替え工事が予定されています。工事がスムーズに進められるようご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

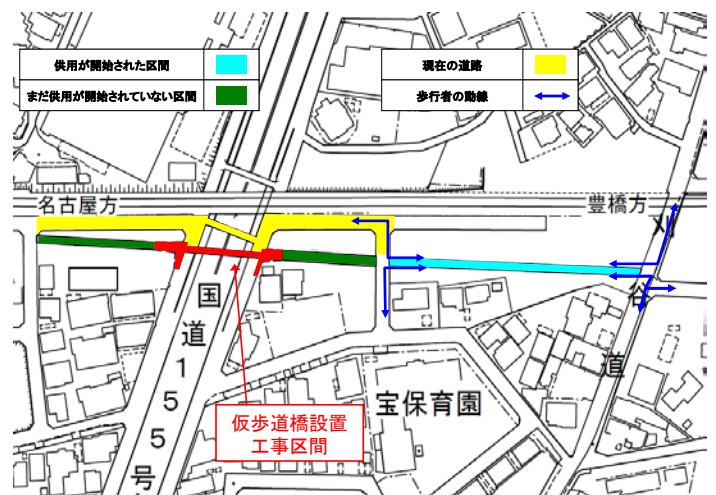


知立駅の様子（9月8日撮影）



付け替え歩道橋設置箇所（9月8日撮影）

※右に見えるのが現在の歩道橋



歩道橋設置工事箇所図



知立駅付近連続立体交差事業 Q&A

知立駅付近の鉄道高架化に向けた工事がいよいよ動き出しています。

そこで今号では、連続立体交差事業とそれに伴う知立駅周辺の変化について、一問一答形式でまとめてみました。事業に関して、市民の皆様にご確認いただく機会となれば幸いです。

Q1 連続立体交差事業のメリットって何？



A1

- ・ 踏切による渋滞の解消ができます。
- ・ 踏切事故の危険をなくすことができます。
- ・ 現在の線路用地が、高架下として活用できるようになります。(駐車場、駐輪場など)
- ・ 線路による街の分断を解消し、一体的なまちづくりができます。

Q2 実際の工事期間はどれくらいなの？

A2

平成 22 年度より鉄道の工事を開始しております。事業の完了は、平成 35 年度末を予定しています。

Q3 工事中も、知立駅は今までのように使えるの？

A3



知立駅 現況

高架化工事を行っている間、昨年度建てられた跨線橋が、各ホームをつなぐ連絡通路として使用できます。
また、改札口はこれまでどおりご利用いただける予定です。

Q4 駅前広場や周りの道路も変わるの？



知立駅前広場 現況

A4

連続立体交差事業と同時に進められている知立駅周辺土地区画整理事業により、知立市の玄関にふさわしい駅前広場や人にやさしい歩行者を優先とした道路が整備されます。

Q5 知立駅周辺の名鉄本線線路南側一帯が空き地になっているのはなぜ？



宝町地内 線路南側のようす

A5

鉄道高架化工事中も電車を運行するために設置する、仮の線路（仮線）の用地として確保されているためです。鉄道高架工事完了後は道路として整備される予定です。



弘法通 高架下付近のようす

Q6 線路との交差点で歩道が狭く、危ない道路は改善されるの？（刈谷道の踏切、弘法通の高架下付近等）

A6

鉄道の高架化に併せて、歩行者の方にも安心して通行していただけるように道路を整備し、歩道を広くします。

知立駅前広場整備計画に関する意見交換会 が開催されました。

平成23年6月18日、28日、及び7月10日に知立駅周辺の宝町、新地町、本町の3町を対象に知立駅前広場整備計画に関する意見交換会が開催されました。

この意見交換会では昨年実施した知立駅前広場整備計画に関するアンケートの結果が報告され、各地区の皆様から駅前広場整備計画に対する多くの意見を出して頂きました。これらの意見は今後進める整備計画の見直しの検討に反映されます。



宝町公民館での意見交換会の様子（6月18日撮影）

連続立体交差事業に関する調査についての 説明会が開催されました。



新地町公民館での説明会の様子（8月28日撮影）

平成23年8月28日に新地町公民館、同じく9月4日に福祉体育館会議室にて名鉄名古屋本線の始点側（西町）と終点側（新地町）の周辺にお住まいの方々を対象に仮線工事の着手前に行う家屋調査、環境調査（振動、騒音）の説明会が開催されました。



【問い合わせ先】

知立市都市整備部都市開発課鉄道高架係 TEL 0566 - 85 - 5882
(知立連続立体交差事業促進期成同盟会事務局) FAX 0566 - 82 - 5775

E-mail tosikaihatu@city.chiryu.lg.jp